

ものづくり

OPEN MIC

オープンマイク

ネクストステップを話し合う

石川の製造業の

第5弾

2026.8.29 SAT 14:00-16:00

【会場】金沢未来のまち創造館 2F 多目的室

ものづくり OPEN MIC

オープンマイク

石川の製造業のネクストステップを話し合う

ものづくりOpenMic (オープンマイク) は、石川県内の製造業の経営者や従業員、支援機関、行政、金融機関などが垣根なく集い、製造業のネクストステップをともに考える研究会です。

知見の共有にとどまらず、新たな挑戦や協業に踏み出すための足がかりとなることを目指しています。

これまで、人財や組織の改革、DX推進・AI活用、商品開発などをテーマに開催してきました。

第5回となる今回は「AI活用・バイブコーディング」を取り上げます。

「自分の会社で、思いのままにシステムを作れるとしたら、どんなものを作りますか？」

エンジニアを雇う余裕はないけれど、現場の困りごとを自分たちの手で解決したい—そんな中小企業に向けて、AIと対話しながらシステムを自社開発する「バイブコーディング」という手法と、その可能性について語っていただきます。

AI人材の育成やセキュリティなど、慎重派の方が抱きがちな疑問もその場で一緒に考える時間にしたいと思います。

第5弾ゲストプレゼンター

おかだ ゆうた

岡田 雄太さん

岡田研磨株式会社 専務取締役

富士通での営業経験を経て、2020年に岡田研磨株式会社へ入社。「経営者目線の管理強化」ではなく「現場がいかに楽になるか」を起点に、30種類以上の業務アプリ、全社の情報を一元管理する独自システム「OKADA Board」を構築。プログラミングの知識はゼロからのスタートだったが、AIと日本語で対話しながら開発する「バイブコーディング」で約8,000万円相当のシステムを内製化した。

こうした自社での実践をもとに「VIBECODING LAB」と題して、製造業・建設業など現場を抱える中小企業向けにAIアプリ開発の実践講座を主宰している。VIBECODING LAB第1期卒業生の文田 浩輔さん(株式会社小林製作所)による成果発表も予定。

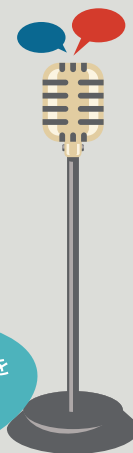


お申込はこちらから

一度に4名様まで
お申し込みいただけます(無料)



製造業の現場に
バイブコーディングを実装する事例を
紹介します。
ぜひお役立てください!



第4弾の様子(会場:コワーキングスクエア金沢香林坊)



主催



協力

コワーキングスクエア金沢香林坊
金沢商工会議所

TENJOKANAZAWAは、「食」「ものづくり」「子どもの未来」に関わる領域を中心に、伴走型の起業支援や事業相談を行う、金沢市のスタートアップ・新ビジネス創出事業です。起業準備をしている方や、新事業を立ち上げたい企業など、事業を通じて新たな価値を創造する人々を、メンタリング(起業相談)、起業家コミュニティの醸成、起業に関する各種イベントを通じてサポートします。

□お問合せ tenjo@cll.or.jp



TENJO KANAZAWA
最新情報はこちらから



ものづくりOpenMicの
記事をnoteで公開中